

カーボンニュートラル実現に向けた国民運動展開対策

【令和5年度予算概算要求額 288 (212) 百万円】

<対策のポイント>

国民の幅広い参画による森林づくりの推進、建築物等での木材利用拡大の機運醸成を図り、木育等による身近な木材利用やエシカル消費等を普及啓発する「木づかい運動」の促進等の取組を支援しながら、森林吸収によるカーボンクレジット（森林クレジット）の普及を促進するとともに、自治体による「山の炭素吸収」の拡大に向けた取組を企業等が応援する仕組みを構築し、森林・林業・木材産業によるグリーン成長とともにカーボンニュートラルの実現に貢献します。

<事業目標>

- 国民参加による植樹の推進（1億本 [令和12年度まで]）
- 国産材の供給・利用量の増加（31百万m³ [令和2年度] →42百万m³ [令和12年度まで]）
- 森林管理プロジェクトのクレジット認証量の拡大（12.9万CO₂t [令和4年度] →24万CO₂t [令和12年度まで]）

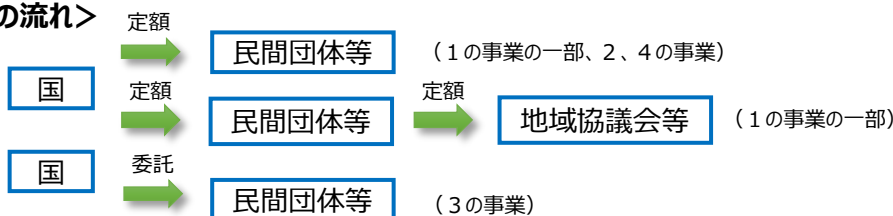
<事業の内容>

<事業イメージ>

- 1. 国民参加の植樹等の推進** 68 (68) 百万円
森林づくりを行いたい企業等と植栽場所のマッチング、コーディネート等を行うサポート体制構築や、全国植樹祭等の全国規模の緑化行事の開催等を支援します。
- 2. 「木づかい運動」の促進** 120 (94) 百万円
建築物等での木材利用拡大の機運を醸成するためのメディア活用やシンポジウム等による情報発信、木育等による身近な木材利用やエシカル消費による地域材の選択的購入を進める普及啓発等の取組を支援します。
- 3. 森林吸収によるカーボンクレジット普及促進** 50 (－) 百万円
J-クレジット制度における森林方法論の見直し検討や、それを受けた制度の普及啓発及び森林由来カーボンクレジットの取引環境の整備を支援します。
- 4. 山の炭素吸収応援プロジェクト** 50 (－) 百万円
自治体による「山の炭素吸収」の拡大に向けた取組を企業等が応援するサイトを構築するほか、自治体によるJ-クレジット創成に向けた取組を支援します。



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1、3の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-8243)
 (2の事業) 木材利用課 (03-6744-2298)
 (4の事業) 企画課 (03-3502-8036)